令和元年度事業報告書

和歌山県内の生活衛生関係営業者の経営安定と衛生水準の維持向上を図り、あわせて消費者の利益を擁護し、各生活衛生同業組合を中心とする生活衛生業界の自主的な活動の充実を図ることを目的として、次の事業を実施した。

1. 会議開催等

(1) 理事会等開催

年月日	会 議 内 容	開催場所	
H31. 4.15	平成30年度会計監査	和歌山県指導センター	
R1. 5.13	第1回理事会 (平成30年度事業報告、会計決算報告等)	和歌山ビッグ愛	
6. 3	定時評議員会 (平成30年度事業報告、会計決算承認等)	和歌山県自治会館	
R2. 3.	第2回理事会 (令和2年度事業計画及び予算等)	新型コロナウイルス感染 拡大懸念のため 〈書面決議〉	

(2) その他の会議等

年月日	会 議 内 容	開催場所
H31. 4.22	第1回後継者育成支援協議会	和歌山県自治会館
4. 26	都道府県指導センター事務局代表者会議	全国指導センター
R1. 5.19	理容生活衛生同業組合第63回定期総会	わかやま館
5. 20	美容業生活衛生同業組合令和元年度通常総会	和歌山ビック愛
6. 20	飲食業生活衛生同業組合令和元年度通常総代会	白浜町 むさし
6. 28	旅館ホテル生活衛生同業組合令和元年度通常総会	アバローム紀の国
7. 1	「生衛紀州第36号」発行	1
7. 2~4	生産性向上事業中央研修会及び衛生水準確保・向上事業説明会	全国指導センター
7. 5	経営課題解決セミナー	プラザホープ
8. 2	美容師国家試験	和歌山高等美容学校
8. 4	令和元年度クリーニング師研修会	和歌山ビッグ愛
8. 19	地区生活衛生営業相談室事業	紀州有田商工会議所
9. 11	収益力向上生衛業経営セミナー	大阪市
9. 30	令和元年度衛生水準確保・向上推進会議 (第1回)	プラザホープ
10. 3	近畿ブロック指導センター会議	大津市
10. 7	地区生活衛生営業相談室事業	JA紀北かわかみ
10.8	生活衛生営業経営特別相談員研修会	和歌山ビッグ愛
10. 23	観光産業セミナー	ダイワロイネット
11. 11	第1回法律相談	県指導センター

11. 18	地区生活衛生営業相談室事業	串本町商工会
11. 25	地区生活衛生営業相談室事業	紀南文化会館
12. 3	生活衛生同業組合事務局職員連絡会議	県民文化会館
R2. 1. 1	「生衛紀州第37号」発行	1
1. 19	美容生活衛生同業組合新年懇親会	白浜町シーモア
1. 19	理容生活衛生同業組合新年懇親会	白浜町シーモア
1. 27	第2回後継者育成支援協議会	和歌山県自治会館
2. 3	美容師国家試験	和歌山高等美容学校
2.6~7	都道府県指導センター事務担当者会議	全国指導センター
2. 17	令和元年度衛生水準確保・向上推進会議 (第2回)	和歌山ビッグ愛
2. 17	第2回法律相談	県指導センター
2. 20~21	生産性向上事業モデル事業者発表会及び経営指導員研修会	全国指導センター
3. 29	クリーニング業生活衛生同業組合令和元年度通常総会	和歌山ビック愛

2. 相談指導事業

(1) 相談室運営事業

① 中央相談指導

中央相談は、当指導センターにて、経営指導員(3名)及び補助員兼事務員(1名)により融資、経営、新規開業計画等の相談指導を行った。相談方法は面談のほか、電話、文書及びFAX等により実施した。 また、法律や税務等に係る専門的な相談に対しては、顧問弁護士及び顧問税理

また、法律や税務等に係る専門的な相談に対しては、顧問弁護士及び顧問税理士に相談したうえで対応した。

② 巡回相談指導

巡回相談は、同業組合事務局や支部役員、特別相談員、組合員店舗を訪問し、 相談指導のほか組合員店舗の経営状況や生衛業の景気動向に関する情報交換を 行った。

③ 地区相談指導

地域の実情に応じた相談指導を行うため、下記の4地区で行った。

8月19日	紀州有田商工会議所	参加人員	1人
10月 7日	JA紀北かわかみ	IJ	2人
11月18日	串本商工会	IJ	4人
11月25日	紀南文化会館	IJ	15人

相談内容等

			指導	件	数	(件)		
	融資	経 理	税務	労 務	衛生	経営	その他	合 計
窓口相談	174	0	0	0	6	21	36	237
巡回相談	419	0	1	138	1	410	12	981
地区相談	21	0	0	8	7	21	6	63
合 計	614	0	1	146	14	452	54	1, 281

窓口相談の実施状況(通信、電話による相談を含む)

対	象	指 導		;	指導	件	数	(件)		
業	種	延日数	融資	経 理	税務	労 務	衛生	経営	その他	合 計
飲	食	41	38	0	0	0	1	10	9	58
理	容	32	35	0	0	0	0	1	3	39
美	容	30	26	0	0	0	0	1	7	34
クリー	ニング	31	20	0	0	0	5	4	13	42
食	肉	19	18	0	0	0	0	1	0	19
旅	館	30	31	0	0	0	0	2	4	37
浴	場	4	4	0	0	0	0	1	0	5
興	行	3	2	0	0	0	0	1	0	3
合	計	190	174	0	0	0	6	21	36	237

(2) 相談指導顧問設置事業

専門的かつ高度な相談に対して的確な相談指導を行うため、顧問弁護士による相談指導を行った。

相談件数 1件

3. 生活衛生関係営業経営改善資金融資指導事業

生衛業経営改善資金 (無担保・無保証人) の相談指導を行うとともに、一般貸付や振興貸付等の相談指導を行った。

経営特別相談員	42人
申 込 件 数	20件
指 導 件 数	36件
融資指導延日数	30日
成立件数	20件
金額	6,430万円

4. 情報化整備事業

(1) 生衛業情報ネットワークの維持管理

- ① 関係団体(国、県、日本政策金融公庫、全国生活衛生営業指導センター等) とのリンクにより、融資関係、統計情報、相談事例等の各種情報の提供に努めた。
- ② 当指導センターHPをリニューアルすると共に、地区相談・法律相談・クリーニング師研修などの日程、「生活衛生同業組合活動推進月間」等々の情報提供を行った。
- ③ 機関紙「生衛紀州」を年2回(7月、1月)掲載した。

5. 後継者育成支援事業

生衛業にインターンシップ制度を導入し、雇用吸収力の高い生衛業の活性化を 図るとともに、生衛業が直面している後継者不足等の課題解決を図るため、理容 組合、飲食業組合及び旅館ホテル組合において中高生を対象にした「職場体験学 習」を実施した。

また、和歌山市内中学校1校において、理容、飲食業、美容、クリーニング業の4組合による出前授業を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止となった。

6. 健康·福祉対策推進事業

生衛業の特徴を活かした地域福祉を増進することにより、業界の振興、経営の安定を図るため、感染症の予防対策について検討し、特に、感染症予防と健康管理を特集とした感染予防啓発チラシ「みんなでできる感染症予防対策<ノロウイルス予防>(A4判)」を2800部作成し、事業者、保健所等へ配布し普及啓発を行い衛生水準の維持向上を図った。

7. 生活衛生関係営業振興補助金事業

生衛業界の振興と地域経済の活性化、消費者の利益擁護の観点から、「生活衛生関係営業振興事業補助金交付要綱」に基づき、各同業組合が実施する振興事業に対して助成を行うとともに、機関紙「生衛紀州」を発行した。

令和元年度事業実績(県補助金 1,200千円)

711几十岁	尹未天順 (乐冊以	」金 1,200千円)	
組合名	事業名等	内	容
-//	改正・受動喫煙	情報提供及び講習会の開催を 《講習会1回(和歌山市)2 パンフレット作成配 食中毒予防(HACCPを に安心・安全な店舗づくりと 産についての講習会を開催し 《食中毒・HACCP研修会1	5ため、講習会の開催、税務 68人参加》 5受動喫煙防止対策の指導、 25人参加、 25人参加、 26布980部》 含む)の啓発及び研修会並び さして店舗の商標等の知的財 した。
	術の養成及び確	組合員の高齢化が加速する保に向けた取組が業界も必然ら、全理連ニューマスカットでは、を受け、がでする顧をでいる。 費に努め、多様化を提案できたなので、多様化を提講である。 を整め、各種はなるでは、各種はなるでは、各種はなるでは、とのでは、とのでは、といるでは、といるでは、といるでは、といるでは、といるでは、といるでは、といるでは、といるでは、といるでは、といるでは、といるでは、といるでは、といるでは、といるでは、といるでは、といるでは、といるでは、といるでは、というでは、はいいないは、というでは、はいいないは、はいいないは、というでは、はいいないは、というでは、はいいないは、はいいないないない。というでは、はいいないないないないないないない。これは、はいいないないないないないないないないないないないないないないないないないな	*者問題につながることかディスパーマへアに決定の知識・技術の ・についての知識・技術の新ニーズに応えるとともに、新ニーズに応えるとりであるともに、新生を開催し、更なる組織強化を開催し、全理連ニュー県内)延べ121人参加
(165壬円)	ズモード講習会 事業 クリーニング長 期間放置品の解	年々高度化・多様化の傾向するため、最新のトレンドをスタイル及び創作帯結びを学用されるよう、組合員の美容会を開催した。 《講習会2回(和歌山市、田) 受託したクリーニング依頼りにこない「長期放置品」にり取扱い及び具体的な対応大く、 (説明会2回(田辺市、和歌)	とふんだんに取り入れたヘア をび、日々のサロン営業に活 等技術向上を目的とした講習 辺市) 延60人参加》 質品を長期間にわたり受け取 ご対する取扱いについて、法 が法等の説明会を実施した。

旅館ホテル (213千円)	ためのカンピロ	カンピロバクターによる食中毒、ギランバレー症候群 に対する知識及び対策について、専門講師による研修会 を開催するとともにマニュアルを作成した。 《講習会3回(和歌山市、那智勝浦町、田辺市)延58人 参加、マニュアル300冊作成》
指導センター	「生衛紀州」発	生活衛生関係業界及び関係行政機関等からの情報収集に努め、これをPRすることにより関係者の衛生水準及び経営環境の向上を図ることを目的に組合員と関係機関に配布した。
(126千円)	行事業	《発行部数2,800部×2回発行(7月、1月)》

8. 融資推薦事務受託事業

一般貸付に必要な和歌山県知事の推薦書について、知事から委託を受け当指導センター理事長名で推薦書を交付した。

推薦書交付状況

名	称	件	数	金額	(万円)
一般融資推薦書		2	0	23	3, 558
(内新規	開業)	1	6	18	3, 258

9. 全国生活衛生営業指導センター調査委託事業

(1) 経営状況調査

生衛業における月次の経営状況を調査・把握し、情報提供していくことにより、個々の経営を行う判断材料及び今後の施策の検討材料として活用することを目的に、生衛業店舗を訪問し聴き取り調査を実施した。

- ・調査件数 70店舗
- ・調査実施日 令和元年5月~令和2年2月
- ・調査回数 4回
- •調査項目

従事者数、客席数、月次売上、原材料費・仕入原価、粗利益、客数等

(2) 景気動向等調査

生衛業界の景気動向等を把握するとともに、日本政策金融公庫における今後の 業務運営の参考とするため、店舗を訪問し聴き取り調査を実施した。

- ・調査件数 70店舗
- ・調査実施日 令和元年5月~令和2年2月
- ・調査回数 4回
- •調查項目

景気の動向、設備投資動向、雇用の動向、仕入価格の動向、 金融機関からの借入状況等

10. 生活衛生営業経営特別相談員研修会

生衛業者の経営相談と指導に従事している経営特別相談員の業務遂行上必要な知識と能力の向上を図るため、次のとおり研修会を実施した。

- · 実施月日 令和元年10月8日(火) 13:30~17:00
- ・実施場所 県民交流プラザ和歌山ビッグ愛 1201号室
- 受講者数 20人

研修内容

研修科目	時間	講師氏名	所 属 等
生活衛生改善貸付の 活用と推薦事務について	1時間	魚住 隆雄	日本政策金融公庫 和歌山支店 融資第二課長
生活衛生業における 事業継承について	1時間	刀袮 真大	刀袮税務会計事務所 税理士
生活衛生業における 消費相談事例について	50分	渡辺 富美	和歌山県消費生活センター 相談 員
・経営特別相談員とは ・生産性向上ガイドライン マニュアルについて	40分	水上 勇人	和歌山県生活衛生営業 指導センター 専務理事
計	3時間30分		

11. 衛生水準の確保・向上事業

全国生活衛生営業指導センターからの受託事業として、衛生水準の確保・向上 事業を実施するとともに、生活衛生同業組合活動推進月間(11月)に、関係機 関の連携のもと、生衛組合の周知広報や組合活動の活性化のための取り組みを重 点的に展開した。

実施事業

- ①衛生水準の確保・向上推進会議 (9月、2月)
- ②衛生水準の確保・向上広報事業
- ③新規営業許可届出施設等の情報の入手
- ④自主管理点検表を活用した自主衛生管理(飲食業組合)
- ⑤県知事に対する生衛業の実情報告

12. 標準営業約款事業

標準営業約款制度の周知と登録促進を図るため、県及び全国センター並びに理容・美容業・クリーニング業・飲食業の4組合と連携し、一般消費者及び営業者を対象に周知活動を実施した。

(1) 主な周知活動

- 登録者の店頭に標準営業約款登録営業者の表示板を掲示した。
- ② 県内全市町村及び保健所、関係機関へ登録促進月間啓発用チラシを送付し掲示を依頼した。
- ③ 当センター発行の「生衛紀州」や各組合の「組合だより」等への掲載を行った。

登録件数(件)

業	種	新規登録	再登録	合 計	総登録件数	対前年比
クリー	ニング所	0	0	0	18	94. 7%
クリーニ	ング取次所	0	0	0	1	100.0%
理	容所	0	1	1	249	100.0%
美	容所	0	2	2	23	100.0%
一般	飲食店	0	1	1	5	83.3%
合	計	0	4	4	296	99. 3%

13. クリーニング師研修等事業

クリーニング業生衛組合、和歌山県、保健所等と連携して、クリーニング業法に基づく研修と講習を開催した。

(1) クリーニング師研修

・クリーニング師研修

開催月日 令和元年8月4日(日)

開催場所 和歌山市(和歌山ビッグ愛)

受講者数 53人

研修内容

洗濯物の受取・保管及び引渡し	1時間
洗濯物の処理	1時間
繊維及び繊維製品	1時間
衛生法規及び公衆衛生	1時間

·特別管理產業廃棄物管理責任者資格取得講習

開催月日 令和元年8月4日(日)

開催場所 和歌山市(和歌山ビッグ愛)

受講者数 11人

研修内容 廃棄物の処理 2時間

- (2)業務従事者講習(Ⅱ型通信教育)
 - 第1回講習

受 付 令和元年6月20日~7月22日 レポート提出締切日 令和元年8月20日 受講者数 7人

14. その他事業

- (1) 生産性向上ガイドライン・マニュアル更新事業及びモデル事業
- (2) 生衛組合活動実態調査事業